

ふくしまの森林文化調査カード

No.45

県 HP公開の可否 (可 ・ 否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野(ふりがな)	天然スギ	(ふりがな) てんねんすぎ	
地域独特の呼び方	単に「天スギ」とも言う	たんに「てんすぎ」ともいう	
タイトル	飯豊スギ(ふくしまの森林をつくる樹木)		
伝承地域	飯豊スギは、福島、新潟、山形にまたがる飯豊連峰の福島県側の山系に分布する天然スギの総称。喜多方市山都町烏屋森山の稜線部一帯と耶麻郡西会津町奥川北西稜線部一帯に集中分布が見られる。分布域はすべて国有林である。		
由来(年代)	飯豊スギは、学術研究または造林用の種源として保存する必要から、飯豊スギ遺伝子資源林(母樹林)が設定されている。		
内容	飯豊スギは、学術研究または造林用の種源として保存する必要から、飯豊スギ遺伝子資源林(母樹林)が設定されている。飯豊スギの特徴は、尾根筋に分布が多く沢筋はわずか、二畳紀-ジュラ紀堆積岩類(大戸層)や白亜紀後期花崗岩類の基盤岩に分布、標高300~1,000m程度に分布し、標高700m以上の稜線部に最大分布。林冠ギャップから陽光が入ると稚幼樹は急速に上長生長を始める。樹皮はシロハダが多い。針葉は湾曲、枝の出方は水平上向きが最多で次いで下垂型、多くが伏状による天然更新をするなどを挙げることができる。		
大きさ・材質	(大きさ) —	(材質) —	
見頃	—		
交通アクセス	—		
文化財等の指定状況	飯豊スギ遺伝子資源林(母樹林)		
問い合わせ先	福島県立博物館(TEL:0242-28-6000) 喜多方市教育委員会(TEL:0241-24-3821) 西会津町教育委員会(TEL:0241-45-3244)		

【フリーフォーマット】

キーワード	
◇天然スギ	実生、伏状、倒木などの天然更新により、後継樹が生育するものを指す。
◇ポドゾル性土壌域	ポドゾル(podzol)とは、ロシア語の”下”に“を意味する“ポド”と”灰”を意味する“ゾラ”からできた言葉で、堆積腐植層の下に特有な灰色の土層を有する土壌を指す。
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>● 天然スギの現在の分布域 ■ 年降水量 2,000mm以上の地域</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>現在の天然スギ分布</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>尾根筋に列生する飯豊スギ(喜多方市鳥屋森山周辺)</p> </div> </div>	